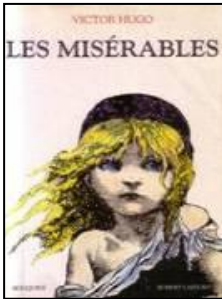


- Les Ressources hiver 2013 -



Le livre du trimestre : un classique



« Les Misérables » (レ・ミゼラブル) 1862 年 ヴィクトル・ユゴー著

有名なミュージカル映画『レ・ミゼラブル』が劇場公開されています。せっかくの機会なので、原作の世界に浸ってみては？
『レ・ミゼラブル』は、フランス文学史に残るヴィクトル・ユゴーの代表作であり、何度も映画化された作品。これを読めば、19世紀の時代を実感できること間違いなし！

A écouter à tout prix !



« Selection of Fernandel » 1999 年

20世紀の映画界を代表する一人フェルナンデルの歌を収めた2枚組CD。俳優、歌手、コメディアン、とマルチな才能を発揮したフェルナンデルは、今日でも知らない人がいない程、人々の心に残っています。それに、彼の顔を見ると、戦後の良き時代が思い起こされます。

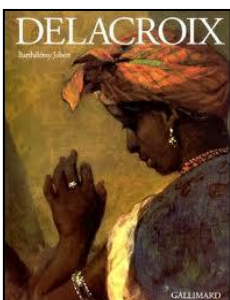
En français facile



« Cinq semaines en ballon » (気球に乗って五週間) 1863 年 ジュール・ベルヌ著

フランス語上級者ではなくても、ジュール・ヴェルヌの世界を知ることができます！原作を400~700ワード程度の語彙力で読めるように書き直した本にカセットがついています。冒険家サミュエル・ファーガソンのスリリングな冒険旅行を、読むだけでなく、朗読を聞きながら、アフリカを描いたベルヌの傑作の世界へ飛んでゆけるかも！

Livre artistique



« Delacroix » (ドラクロワ) 1997 年 バルテレミー・ジョベール著

19世紀のフランス芸術を代表する画家ドラクロワ。彼の作品の中でも『民衆を率いる自由の女神』は誰もが知る名作。
ロマン派の雄ドラクロワ研究の第一人者、バルテレミー・ジョベール(ソルボンヌ大学教授)が、ドラクロワとその作品を紹介した美しい豪華本。

Le film coup de cœur



『シラノ・ド・ベルジュラック』 1990年

監督:ジャン=ポール・ラブノー

出演:ジェラルド・ドパルデュー、アンヌ・ブロシエ、ヴァンサン・ペレーズ

ジェラルド・ドパルデューは、今日、映画関係の新聞や雑誌で最もとりあげられているフランス人の一人ですが、シラノ・ド・ベルジュラック役のドパルデューが印象に残っている人も多いはず。エドモン・ロスタンの戯曲を、ジャン=ポール・ラブノーが映画化した『シラノ・ド・ベルジュラック』は、戯曲特有の韻文や音韻をそのままに、舞台装置もすばらしい作品です。

17世紀、近衛騎兵や決闘が全盛の時代、剣も口もたつ上に詩人、と異彩を放つ男がいました。シラノ・ド・ベルジュラック。しかし、ただ1つ不幸な事に、彼は、醜男だったのです...

La BD du trimestre



« 120 rue de la gare » 1996年

文:レオ・マレ 絵:タルディ

第二次世界大戦。捕虜収容所に収容されてしまった私立探偵ネストール・ビュルマ。ある夜、記憶喪失の捕虜が彼の腕の中で亡くなります。「エレーヌに言ってくれ...ラガール通り120番地...」というメッセージを残して。「エレーヌ?彼の可愛い秘書か...?」と、そのことが頭から離れないビュルマ。その後フランスに戻った彼は、パリとリヨンで調査を始めるのでした。

パリで最も有名な探偵「ネストール・ビュルマ」シリーズ第一巻。

La presse française à l'Alliance



« l'Histoire » No 340 2009年3月

今回も、札幌アリアンス・フランセーズのバックナンバーからのセレクションです。

« l'Histoire »という歴史の専門誌ですが、古代を初め、中世、ルネッサンス、独立戦争、と様々な時代、出来事等、バラエティに富んだ内容。歴史をもっと知りたい、知識を深めたいという方にお勧め! 遠慮なく手に取ってみて!